

# MITSUBISHI

三菱電機 温水器用減圧弁（80kPa）

GT-T8E




## 工事説明書

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために正しい工事が必要です。  
工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

### 1 安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

図記号の意味は次のとおりです。

 接触禁止	 分解禁止	 指示に従う
--	--	---



## 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に  
結びつく可能性があります。



修理技術者以外の方は分解・修理・改造しない  
不備があると、事故・故障の原因になります。



電気温水器に使用する  
この製品は電気温水器専用です。他の機器には使用しないでください。



## 注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または  
家屋・家財などの損害に結びつきます。



点検時は配管に手を触れない  
やけどをすることがあります。

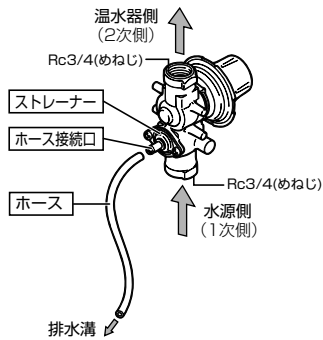
### 2 仕様

口 径	Rc3/4（めねじ）
設定圧力	80kPa
その他の機能	逆止弁、負圧作動弁、ストレーナー付き、JIS規格適合品

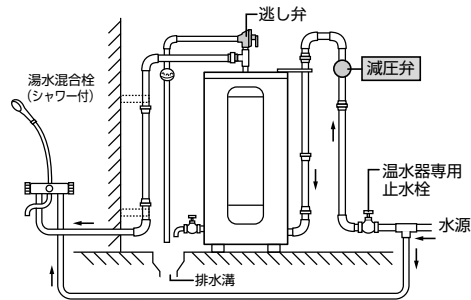
 三菱電機株式会社

群馬製作所 〒370-0492 群馬県太田市岩松町800

### 3 各部のなまえ



### 4 標準配管例

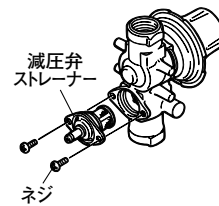


### 5 工事上のお願い

1. この減圧弁の設定圧力は80kPaです。組み合わせる逃し弁は必ず吹き始め圧力95kPa、吹き止まり圧力87kPa以上のものを使用してください。
2. 減圧弁の取付けは以下に注意してください。
  - 流れ方向は、本体及び保温箱の矢印の向きに合わせてください。
  - 温水器本体の上面と同じ高さに取り付けてください。また、必ず逃し弁よりも低い位置に取り付けてください。
  - タテ付けでもヨコ付けでも可能です。タテ付けの場合はストレーナーの掃除しやすい向きに、ヨコ付けの場合はストレーナー部分が下側になるように取付けてください。
3. この減圧弁には負圧作動弁が付いています。負圧作動弁から水が出ることがありますので、ホース(内径6mm)をホース接続口に接続して排水溝に導いてください。
4. 付属の保温箱は保温工事の際、保温筒としてご使用ください。
5. 工事完了後の試運転時に、減圧弁及び接続部分から水漏れがないことを確認してください。

### 6 ストレーナーの掃除方法

1. 温水器専用止水栓を閉じてください。
2. 逃し弁の手動レバーを5秒間立てて圧力を抜き、元に戻します。
3. 減圧弁のネジ2本を外し、ストレーナーを取り外します。
4. ストレーナーに付いたゴミを取り除いてください。
5. ストレーナーをネジ2本で取り付けます。
6. 温水器専用止水栓を開き、水漏れの有無を確認してください。



### 7 水抜き

お客さまへ具体的にご説明ください。水抜きによる凍結防止を行うときに必要です。

1. 温水器専用止水栓を閉じてください。
2. 減圧弁のホース接続口のホースを外し、ホース接続口を押してください。減圧弁2次側の水が1次側へ抜けます。
3. 使用時はホース接続口を引き出した後、温水器専用止水栓を開いてください。

